



山口市の中学校部活動の現状と 今後の地域移行の取組について

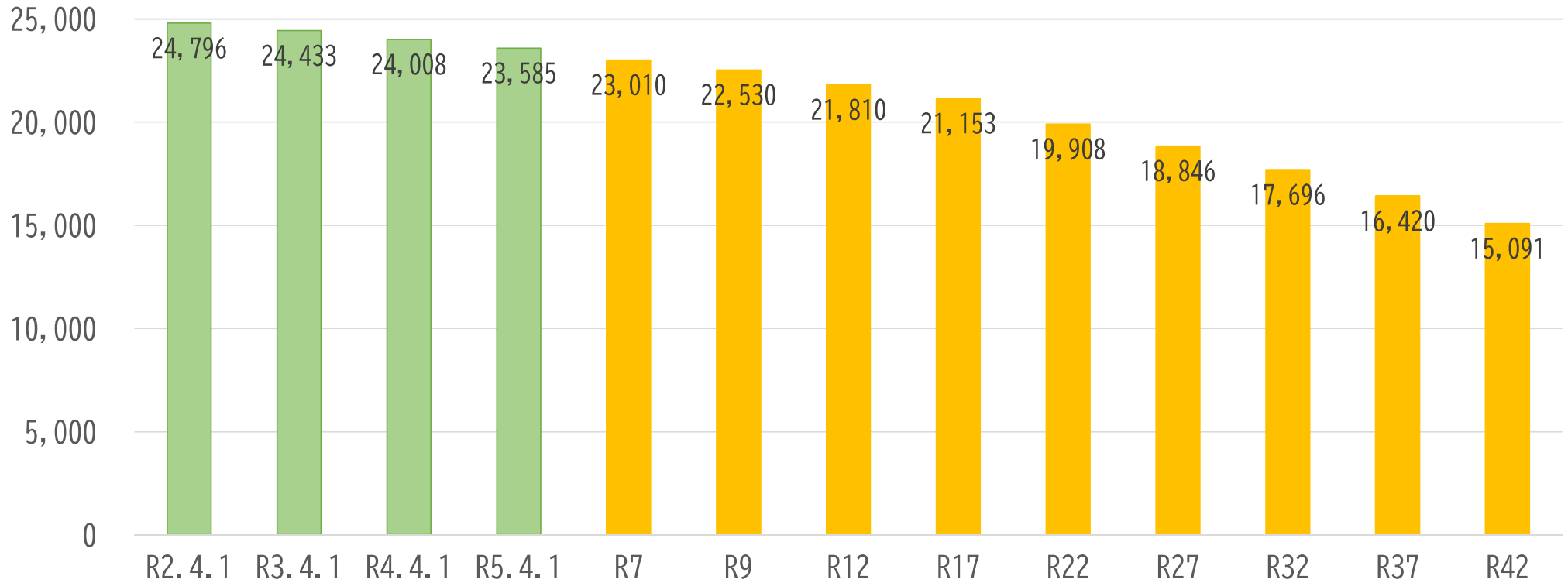


山口市

現 状

人

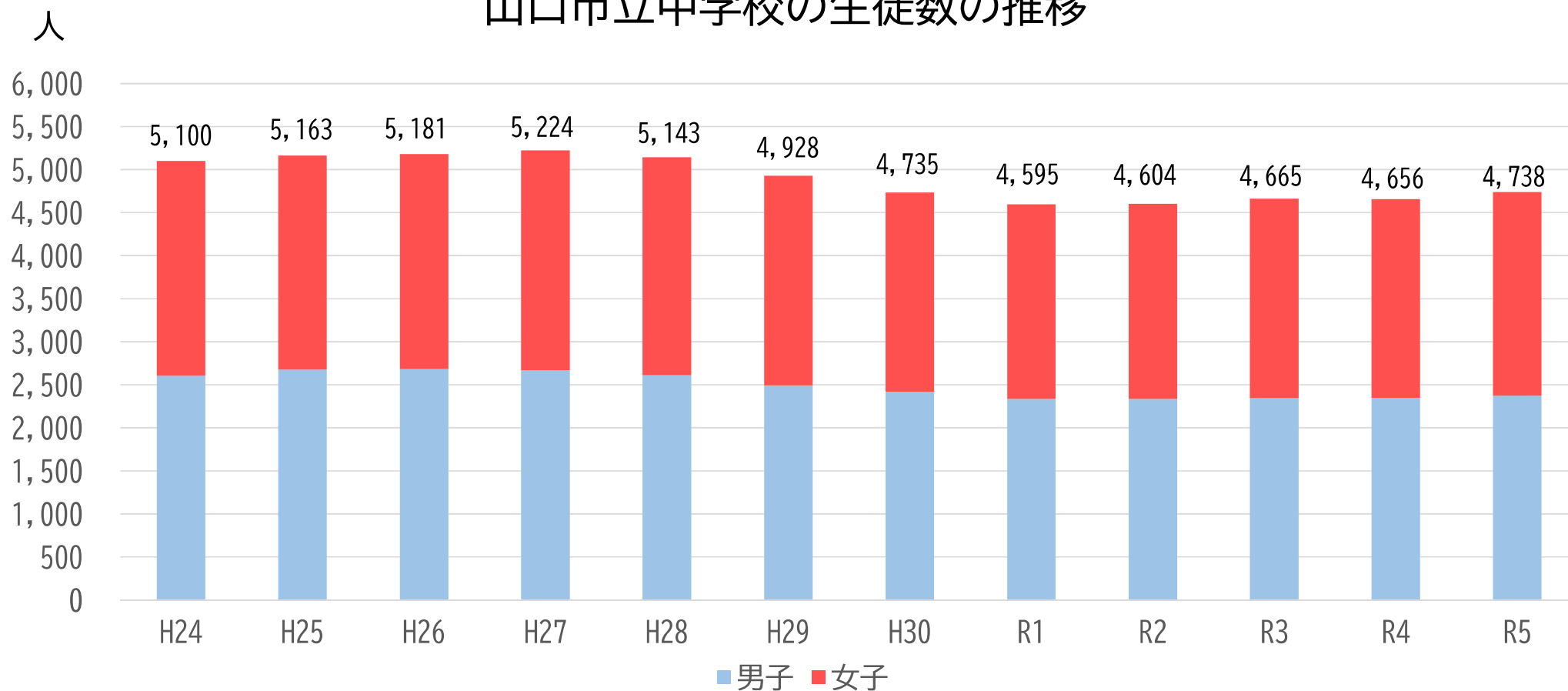
山口市の0歳～14歳の人口の推移（R7以降は推計）



令和2年の24,796人が令和42年には15,091人となり、9,705人(39.1%)減少する見込み

山口市デジタル推進課 年齢区分別人口資料
第二次山口市総合計画後期基本計画

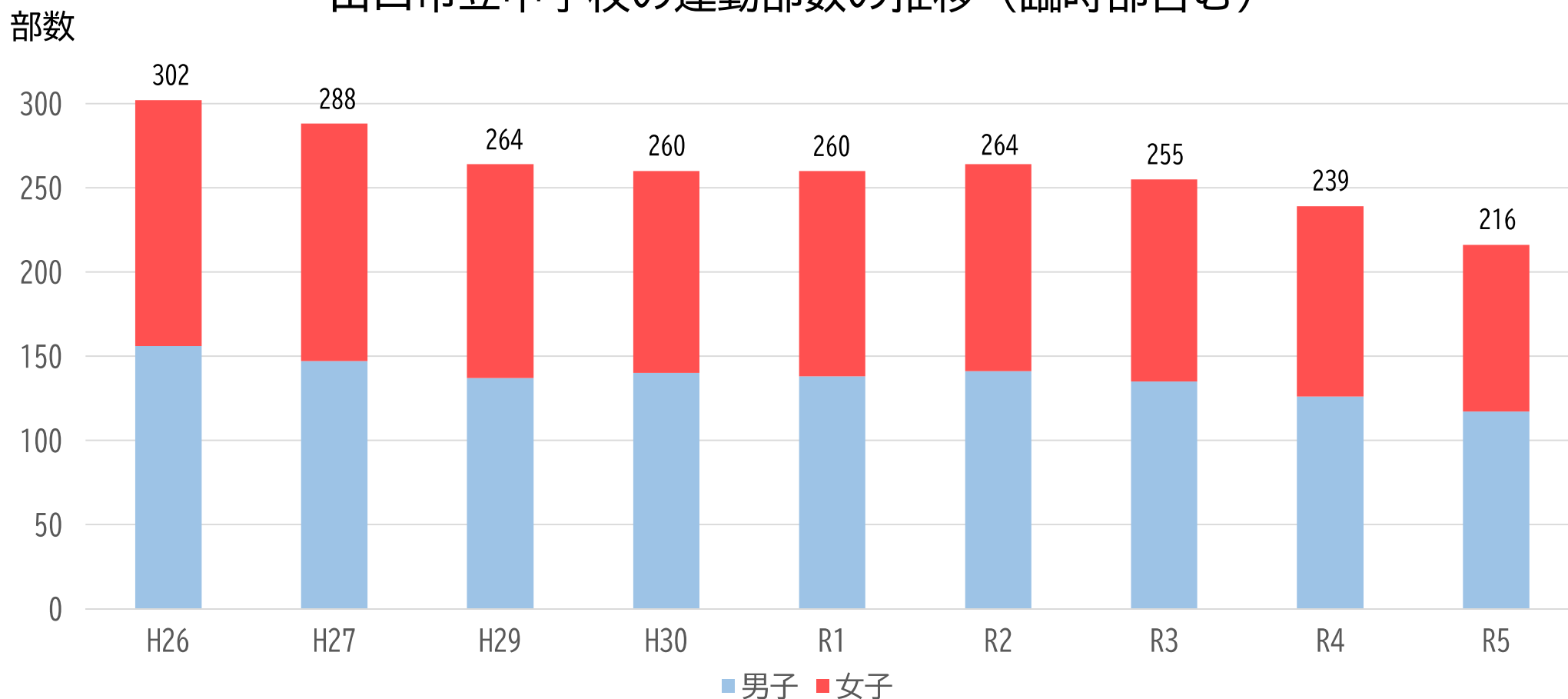
山口市立中学校の生徒数の推移



生徒数の最も多い平成27年の5,224人が令和5年には4,738人となり、486人(9.3%)減少した。

山口市教育委員会 学校教育課資料
(毎年5月1日時点)

山口市立中学校の運動部数の推移（臨時部含む）

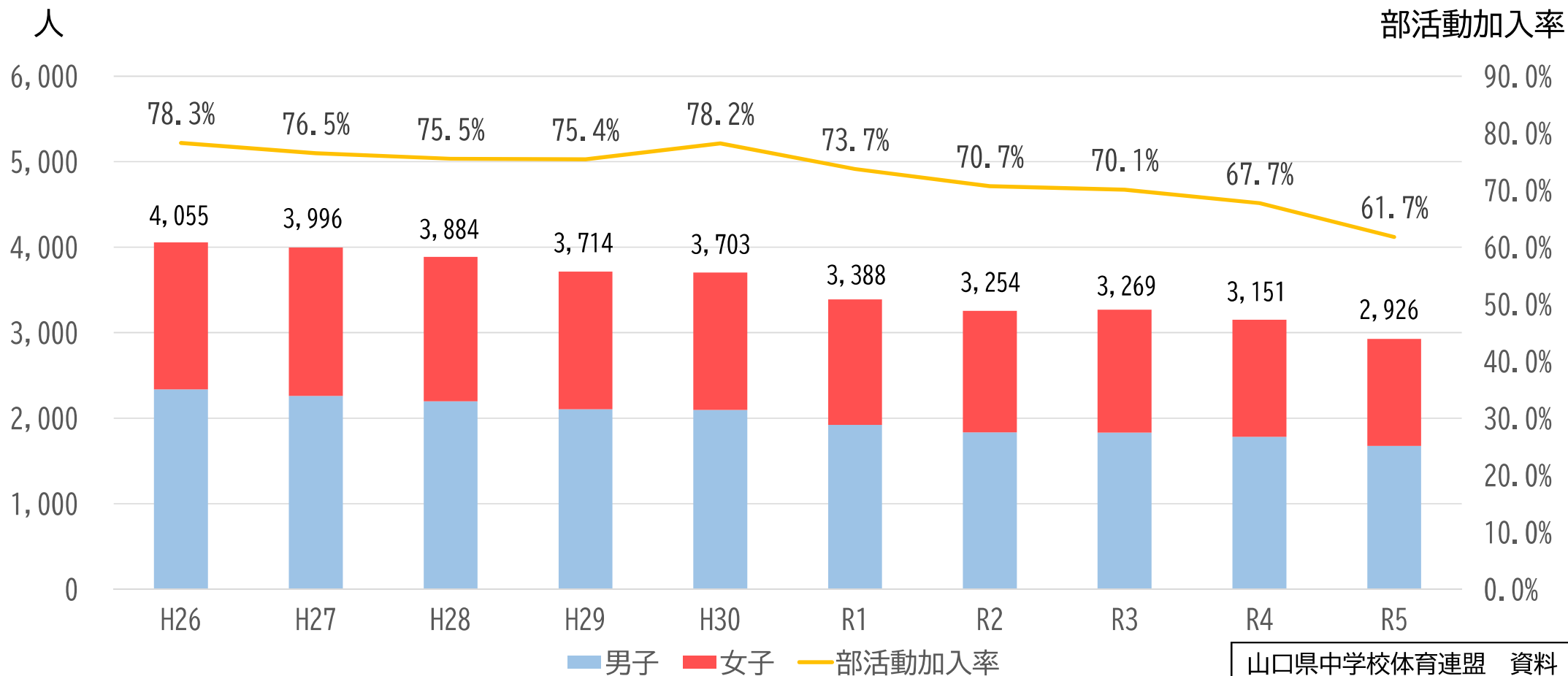


平成26年の302部が令和5年には216部となり、86部(28.5%)減少した。

山口県中学校体育連盟 資料
(毎年5月1日時点)

※臨時部は、日常の活動は学校外であるが、県中体連の大会出場のため、顧問をつけ学校が認めている部

山口市立中学校の運動部における「部員数」と「部活動加入率」の推移

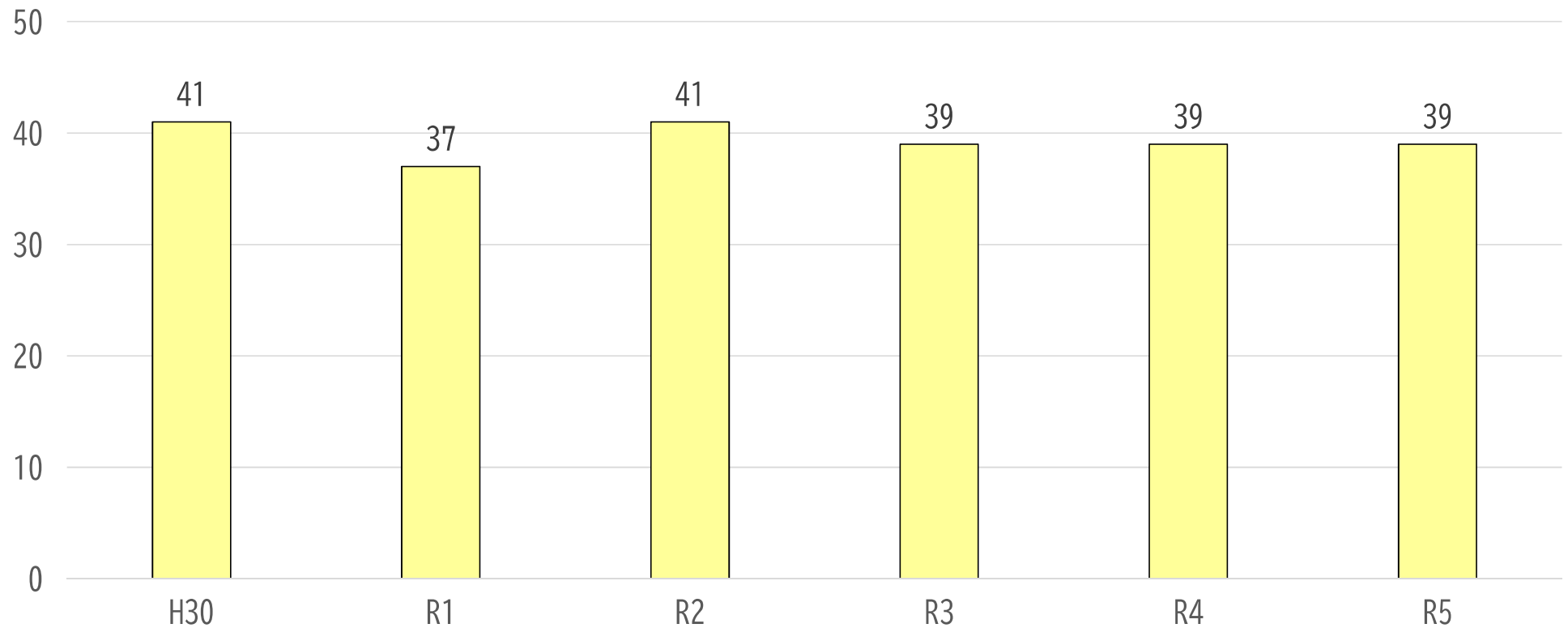


山口県中学校体育連盟 資料
(毎年5月1日)

部員数の最も多い平成26年の4,055人が令和5年には2,926人となり1,129人(27.8%)減少した。
部活動加入率は、最も率の高い平成26年の78.3%が令和5年には61.7%となり16.6ポイント減少した。

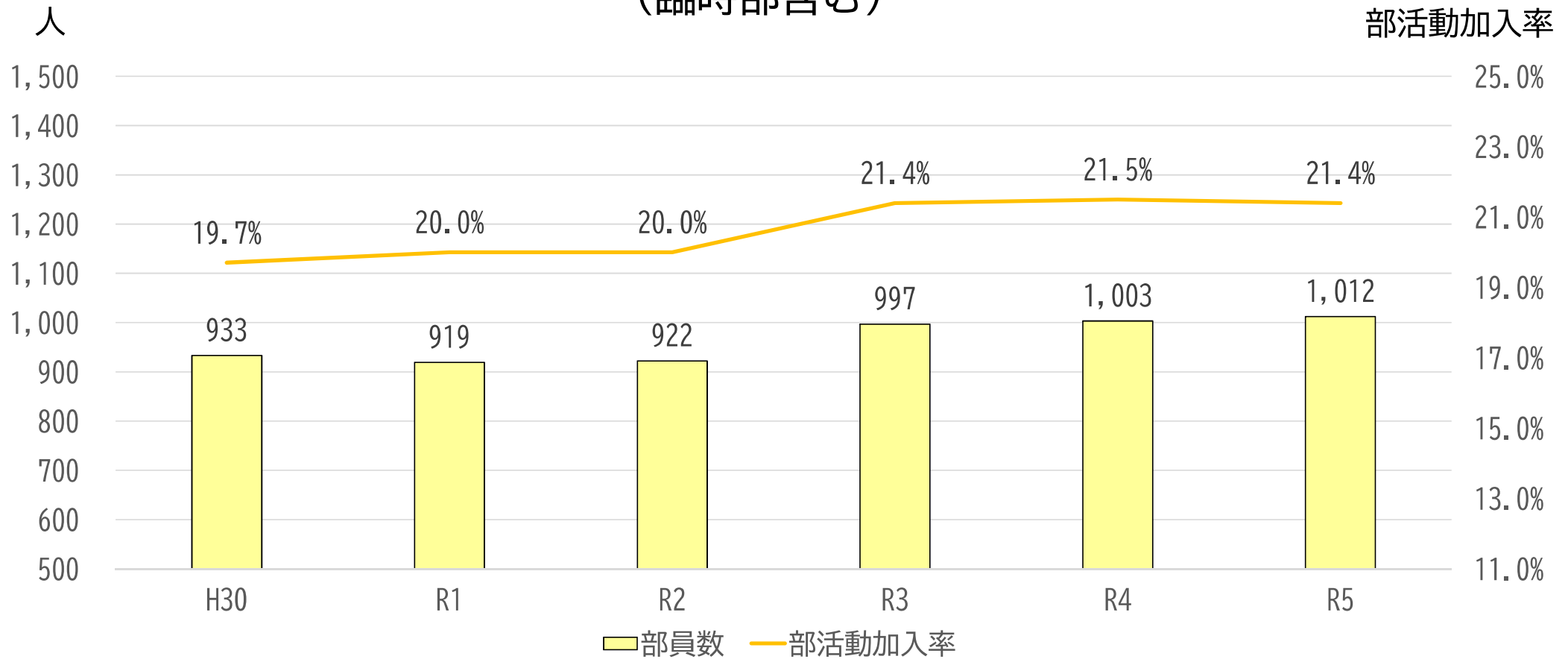
山口市立中学校の文化部数の推移（臨時部含む）

部数



平成30年から文化部数はほぼ横ばいとなっている。

山口市立中学校の文化部における「部員数」と「部活動加入率」の推移 (臨時部含む)



平成30年と比較して部員数、部活動加入率ともに、微増となっている。

中学校部活動の地域移行に関する 児童生徒、保護者、教職員への アンケート結果（速報値）

アンケートの詳細データについては、「資料6」を御覧ください

実施時期

令和5年5月31日（水）～6月13日（火）

対象

- ・ 山口市立小学校児童（5、6年）
 - ・ 山口市立中学校生徒（1～3年）
 - ・ 山口市立小・中学校保護者（小学1年～中学3年）
 - ・ 山口市立小・中学校教職員（管理職、教諭等、非常勤講師、補助教員）
- ◎ 児童生徒約6,000人、保護者約11,000人、教職員約1,400人

実施方法

Web調査

回答数 (回答率)

- | | | |
|----------|----------------|-------------------|
| ・ 児童 | 2,682人 (86.7%) | |
| ・ 生徒 | 3,813人 (80.5%) | |
| ・ 小学校保護者 | 3,295人 (45.4%) | |
| ・ 中学校保護者 | 2,222人 (51.4%) | |
| ・ 小学校教職員 | 485人 (55.1%) | (教員67.2%、職員27.7%) |
| ・ 中学校教職員 | 314人 (63.2%) | (教員75.6%、職員29.7%) |

部活動の現状

【中学生の回答】

問：部活動の1週間あたりの活動日数は何日ですか。

資料6

☞ 5日（65%）、4日（13.8%）、6日（12.5%）

P 2 左上

問：部活動をしている曜日はいつですか。 P 2 中上

☞ 月曜日（95.7%）、火曜日（96.2%）、水曜日（20.8%）、木曜日（94.2%）、
金曜日（95.3%）、土曜日（76.9%）、日曜日（12.1%）

問：休日（土・日）の部活動はどちらの日で活動したいですか。 P 2 右上

☞ 土曜日のみ活動したい（83.3%）、土日とも活動したい（12.1%）、
日曜日のみ活動したい（4.7%）

部活動に対する生徒・保護者の意識

【中学校保護者の回答】

問：部活動をさせてよかったことは何ですか。（複数回答可） P 6 左

- ➡ 健全育成につながった（67.2%）、子どもの希望する活動ができた（53.1%）、他学年や他校の生徒との交流で友たちが増えた（48.0%）

問：部活動の良さは何ですか。（複数回答可） P 6 中

- ➡ 部活動を通じて友人を増やせる（70.6%）、努力することの大切さを学べる（67.5%）、体力の向上や集中力をつけられること（60.5%）

問：部活動をさせて課題に感じることは何ですか。（複数回答可） P 6 右

- ➡ 特になし（36.0%）、子どもの学業との両立（31.5%）、活動場所への送迎の負担（25.6%）

地域クラブ活動に対する生徒・保護者の意識

問：地域クラブ活動の活動日数は、1週間のうち何日くらいがよいですか。

【中学生】 ☞ 3日 (23.1%)、2日 (20.8%)、4日 (19.0%)

P 5左上

【中学校保護者】 ☞ 5日 (34.2%)、4日 (24.7%)、3日 (22.6%)

P 7右下

問：地域クラブ活動の良さは何だと思えますか。

P 4右

【中学生】

- ☞ 専門的な先生に教えてもらうことができる (48.7%)、
違う中学校の生徒とも活動できる (41.8%)、
初めて習う人でも気軽にでき、楽しむことを中心とした活動ができる (41.1%)

問：地域クラブ活動に期待することは何ですか。(複数回答可)

P 8左

【中学校保護者】

- ☞ 専門的な指導が受けられる (58.6%)、技術の向上が図れる (45.0%)、
教職員の部活動にかかる負担が軽減できる (44.3%)

問：地域クラブ活動に移行するにあたり心配することは何ですか。(複数回答可)

P 8右

【中学校保護者】

- ☞ 活動場所までの送迎の負担 (65.3%)、責任の所在 (40.3%)、
新たに係る経費への負担 (38.0%)

地域クラブ活動に対する中学校教員の意識

問：地域クラブ活動に関わりたいと思いますか。 P13左

- ☞ 有償、無償にかかわらず専門種目が指導できるなら関わりたい（7%、20人）
- 報酬が支払われ、専門種目が指導できるなら関わりたい（19%、52人）
- 報酬が支払われるならば、専門種目が指導できなくても関わりたい（2%、6人）
- 報酬が支払われても関わりたくない（64%、177人）
- その他（8%、21人）

問：地域クラブ活動にどのように関わりたいですか。（「関わりたい」と回答した78人が対象、複数回答可）

- ☞ 指導者として関わりたい（63人）
- 審判員として関わりたい（15人）
- 地域クラブ活動の運営スタッフとして関わりたい（26人）

P13右

問：地域クラブ活動に移行するにあたり期待することは何ですか。 P15左

- ☞ 教職員の部活動にかかる負担が軽減できる（77.6%）、専門的な指導が受けれる（47.6%）、子どもが希望する種目を継続することができる（37.4%）

問：地域クラブ活動に移行するにあたり心配することは何ですか。 P15右

- ☞ 責任の所在（68.1%）、ケガやトラブル等への対応や補償（56.7%）、平日の地域移行の在り方（38.9%）

今後の取組

今後の取組【方針策定】

山口市地域クラブ活動の在り方等に関する方針（仮称）
を令和5年度中に策定する

【山口県新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針（素案）】を参考

○方針策定の趣旨等

○めざす姿

○期待される効果

○改革の方向性

I. 新たな地域クラブ活動の在り方

II. 学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備

III. 大会等の在り方の見直し

今後の取組【環境整備】

令和7年度末までに、休日に加え、平日も含めた地域移行を目指し、その環境整備に取り組む

(部活動の現状)

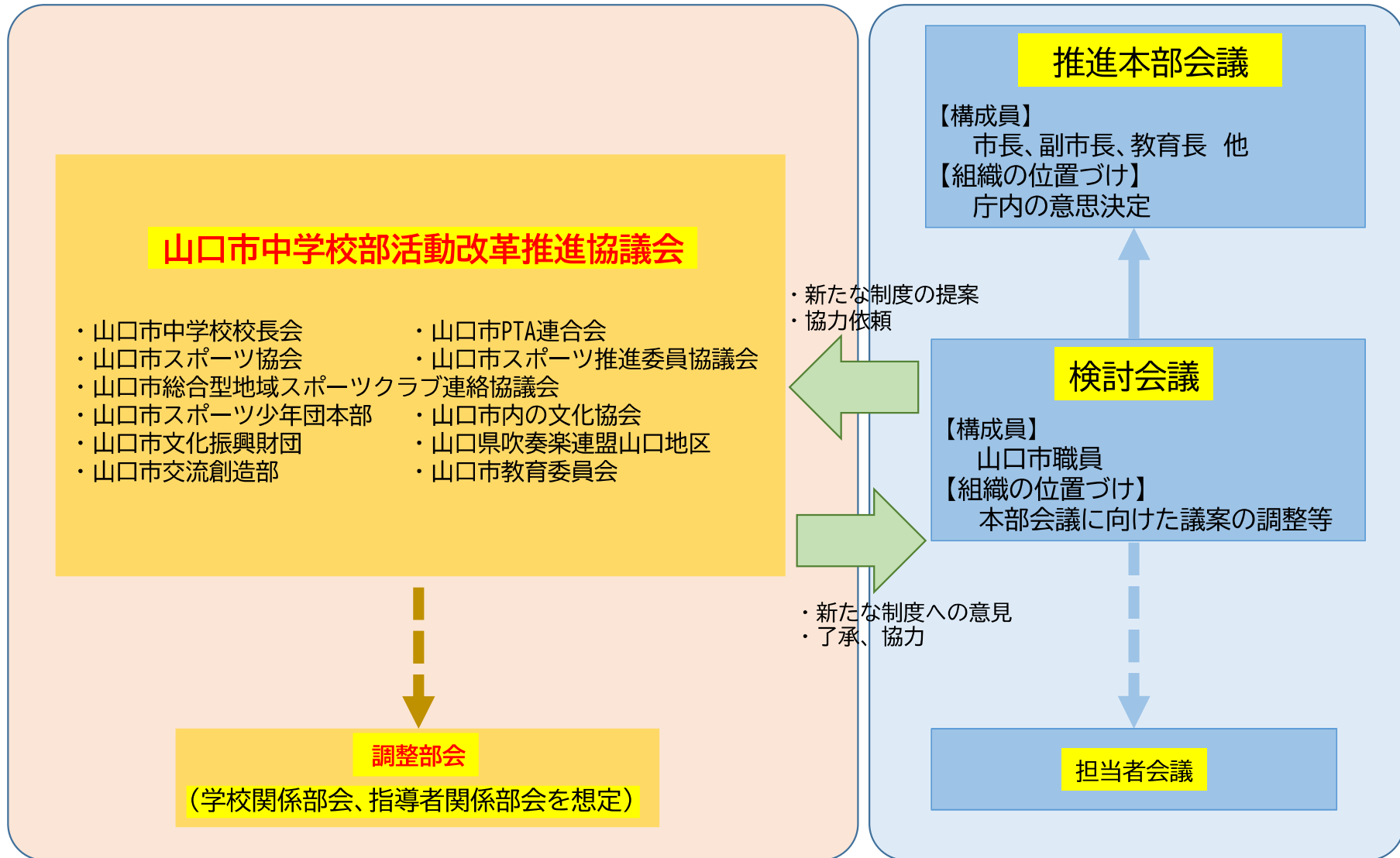
運動部活動及び文化部活動については、学校の教職員が顧問となり、平日は週4日間以内とし2時間程度、休日は土曜日・日曜日のうち1日間とし3時間程度、学校内において行っている。



(地域移行に向けて)

指導者の確保、指導者報酬、活動日数及び時間数、活動場所、移動方法及び手段、備品等の購入・管理、傷害保険の加入、経費負担のあり方等について、検討し、決定した上で進めていく。

協議体制について



スケジュール(案)

